

“人と動物が共生するくまもと”の実現に向けて

犬や猫に関する相談が寄せられています。近隣の迷惑にならないよう、犬や猫を飼う場合は次のことを守りましょう。

犬の飼い方

- ・登録(犬の生涯に1回)と狂犬病予防注射(年に1回)を必ず行いましょう。
- ・放し飼いはやめ、屋外で飼う場合はリードでつなぎましょう。
- ・散歩時は、ふん尿の後始末をきちんとしましょう。

猫の飼い方

- ・室内で飼いましょう。
- ・自分が飼っている猫以外には、餌を与えないようにしましょう。
- ・繁殖を抑えるため、避妊や去勢をしましょう。飼い主のいない猫には県の補助制度があります。

知っていますか？ 地域猫活動

県では“人と動物が共生するくまもと”の実現を目指し、地域環境の改善、飼い主のいない猫問題への対策として「地域猫活動」を推進しています。

地域猫とは、特定の飼い主がおらず地域住民がルールを作って共同で飼育管理する猫のことで、地域の衛生環境の改善などを目的とした活動のことを地域猫活動といいます。

犬や猫が迷子になった時のために、鑑札や迷子札を装着したり、首輪に名前や連絡先を記入しておきましょう。マイクロチップを装着・登録しておく、より安心です。

問 住民課 環境衛生係 ☎ 289 - 8077

御船保健所 ☎ 282 - 0016

県健康危機管理課 動物愛護班 ☎ 333 - 2248

骨粗しょう症検診のススメ

女性は、閉経を迎える50歳ごろから、急激に骨密度が低下することが知られています。

骨密度の低下が引き起こす骨粗しょう症は、骨折の危険性を高めます。

この機会に、自身の骨密度を知って、骨粗しょう症の早期発見や予防に役立てましょう。

検診について (年齢は令和6年3月31日時点)

対象者	町に住民登録がある40歳以上の女性
定員	200人
内容	かかとの骨のエコー検査による骨密度測定
実施日	12月上旬の数日間
実施場所	保健福祉センターはびねす
自己負担	800円
	※40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳の人は自己負担なしで受診できます。

申し込みについて

方法

- ・申し込みフォーム(24時間受け付け)
- ・電話か下記問い合わせ先窓口



期限 9月15日(金)

※定員に達し次第、締め切ります。

その他

申込人数によって検診の実施日と日数を決定し、申込者にお知らせします。

また、以下の人は本検診の対象外です。

- ・令和5年4月1日以降に骨粗しょう症の検査を受けた人、受ける予定がある人
- ・骨粗しょう症の診断や治療を受けている人

問 保健福祉センターはびねす ☎ 234-6123

健康保険課 保健事業係 ☎ 286-3113